

枚方市立山田中学校 第1学年 技術家庭科シラバス

○学習目標（教科の到達目標）

生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

○指導の重点目標

- ・生徒が興味関心をもてる教材、授業を考える
- ・教具、設備の充実を図り、安全な授業環境の確保に努める
- ・グループワークの教えあいを徹底し、完成度の高いものづくりをめざす

○研究課題

- ・基礎的・基本的学力を身につけ、主体的に学ぶ力をつける。

○授業の進め方（※授業を受けるにあたっての留意点）

学校 ・・・・教科書、副教材（技家ノート）、ファイルを準備する。

実習においては、目的と方法を理解し、けがのないように十分注意して取り組む。

作品の製作は最後まであきらめず、丁寧に取りくむ。

グループ活動では、話し合いをしながら、能率よく協力して作業を行う。

家庭 ・・・・家庭での仕事を手伝おう。

長期の休みに、家庭の一員としていろいろな家庭での仕事を手伝う。

休み中の課題に丁寧に取り組む。

○通知表の評価について

評価の観点	評価の方法
①生活や技術への関心・意欲・態度	授業への参加状況・態度、提出物、自己評価、
②生活を工夫し創造する能力	授業観察、プリント、レポート、製作作品、 休み中の課題等、定期テストの設問、
③生活の技能	授業観察、製作作品、実習レポート、 定期テストの設問
④生活や技術についての知識・理解	授業観察、プリント、定期テストの設問

○学習内容と評価

【開隆堂 技術・家庭（技術分野）】【開隆堂 技術・家庭（家庭分野）】

	単元名	学習内容	時間数	評価に当たって	
				評価 観点	評価の場面・方法
1 学 期	家庭分野 ガイダンス ○自立をめざして学ぼう C 衣生活・住生活と自立 ・衣生活の自立	・技術・家庭科の 学習内容について ・日常着の活用 ・日常着の手入れ ・布を用いた物の製作 ・環境に配慮した衣生活	2	①	授業への参加状況・態度
			4	①	授業への参加状況・態度
			8	②	準備物
			10	③	定期テスト
			1	④	プリント・ノート 実技技能 製作作品・製作記録 自己評価（振り返りシート） 夏休みの課題
2 学 期	技術分野 ガイダンス ○生活や社会における 技術の役割 A材料と加工に関する 技術	・ものづくりの工夫と 進め方 ・さまざまな材料 ・木材の特徴 ・設計 ・実習例・製作 ・材料と加工に関する技術 と私たち	1	①	授業への参加状況・態度
			1	②	準備物
			5	③	定期テスト
			8	④	プリント ノート 実技技能
			12		製作作品 自己評価（振り返りシート）
3 学 期	家庭分野 C 衣生活・住生活と自立 ・住生活の自立	・住まいのはたらき ・健康で安全な住まい ・住まいと地域 ・これからの住生活と環境	2	①	授業への参加状況・態度
			3	②	準備物
			4	③	定期テスト
			1	④	プリント・ノート
			技術分野 D 情報に関する技術	・情報とわたしたちの生活 ・ネットワークと情報セキュ リティ ・情報モラルと知的財産	1
2	②	プリント			
3	③	レポート			
			④	自己評価（振り返りシート）	